

オレンジリボン運動 認知度調査 2020（本調査データ）

Q1	あなたは子ども虐待問題について、関心がありますか。(ひとつだけ)	%
1	関心がある	31.2
2	どちらかといえば関心がある	34.4
3	どちらともいえない	19.6
4	どちらかといえば関心がない	5.0
5	関心がない	9.8
	全体	500

Q2	「子ども虐待」という言葉の強度、またはあなたが感じるイメージについて、最もあてはまるものをお選びください。(ひとつだけ)	%
1	強いと感じる	40.0
2	どちらかといえば強いと感じる	37.2
3	どちらかといえば弱いと感じる	7.2
4	弱いと感じる	2.2
5	あてはまるものがない・わからない	13.4
	全体	500

Q3	あなたは子ども虐待(疑いを含む)を見聞きしたときの連絡先・相談先として児童相談所があることを知っていましたか。(ひとつだけ)	%
1	知っていた	82.8
2	知らなかった	17.2
	全体	500

Q4	下記の緊急連絡先について、その番号とダイヤルの目的として正しいものをお選びください。(それぞれひとつずつ)	全体	1	2	3	4
			消費生活に関する相談ができる	虐待かもと思った時などに、すぐに児童相談所に通告・相談できる	火災の場合や救急が必要な場合などにかける	生活の安全や悩み事に関する事柄を警察に相談できる
Q4S1	188	414	72.9	17.6	0.7	8.7
Q4S2	189	414	16.4	68.6	3.1	11.8
Q4S3	119	414	1.7	2.4	93.2	2.7
Q4S4	#9110	414	8.9	11.4	2.9	76.8

Q5	あなたは、「児童相談所虐待対応ダイヤル」をどのように知りましたか。あてはまるものをすべてお選びください。(いくつでも)	%
1	新聞	26.4
2	雑誌	8.5
3	テレビ	54.6
4	ラジオ	6.7
5	インターネット広告や記事	18.3
6	SNS(Twitter, facebook など)	8.5
7	ポスター・チラシ	15.8
8	市区役所等の広報誌	18.0
9	町内会回覧版	6.0
10	学校・幼稚園・保育園・放課後児童クラブで知った	5.6
11	職場で教えてもらった	4.9
12	友人・知人・家族から教えてもらった	7.0
13	その他	0.4
	全体	284

Q6	あなたは、「子ども虐待防止オレンジリボン」の活動をどのように思いますか。(ひとつだけ)	%
1	重要である	37.6
2	どちらかといえば重要である	35.8
3	どちらかといえば重要でない	8.2
4	重要ではない	2.6
5	わからない・答えられない	15.8
	全体	500

Q7	前問でお答えになった理由として、あてはまるものをすべてお選びください。(いくつでも)	%
1	子ども虐待を放っておけないため	74.4
2	必要な情報を得られるため	25.9
3	共感する活動であるため	29.4
4	社会で進めるべき活動であるため	48.2
5	日々の生活に役だっているため	7.6
6	何となく、必要だと思うため	3.5
7	その他	0.3
8	理由はよくわからない	1.6
	全体	367

Q8	「子ども虐待防止オレンジリボン」を見聞きした後、あなたの生活や行動に何か影響はありましたか。あてはまるものをすべてお選びください。(いくつでも)	%
1	子ども虐待のニュースに敏感になった	45.9
2	子ども虐待について周囲の人と話した	27.0
3	子ども虐待と思われる出来事を見聞きした際の対応について考えるようになった	31.3
4	子ども・子育てについて考えるようになった	26.3
5	子ども虐待防止の活動に関心を持つようになった	25.1
6	子ども虐待防止の活動に関わった(関わっている)	4.2
7	その他	0.0
8	特に影響したことはない	22.0
	全体	259

Q9	「子ども虐待防止オレンジリボン」運動に期待する取り組み、または強化すべきと思う活動はありますか。あてはまるものをすべてお選びください。(いくつでも)	%
1	子ども虐待防止のため、1人ひとりにできる具体的な取り組みについての情報発信	48.6
2	子ども虐待防止のための制度や先駆的な取り組みに関する情報発信	44.0
3	子ども虐待防止に関するイベント等に関する情報発信	27.8
4	子育てに役立つ情報、子育てイベントに関する情報の発信	23.9
5	虐待を受けた子どもたちの声の発信	25.5
6	子育てに苦労している親たちの声の発信	23.6
7	子ども虐待防止のため活動する機関や団体へのサポート	27.4
8	子ども虐待防止制度や施策の改善に向けた取り組み	30.1
9	児童養護施設や里親宅で暮らす子どもたちへの支援	27.0
10	子育て研修など、子ども・子育て支援	18.5
11	その他	0.4
12	特になし	11.2
	全体	259

Q10	あなたご自身が、子ども虐待に該当すると思うものをすべてお選びください。(いくつでも)	%
1	子どもを叩く	52.0
2	子どもに食事を与えない	79.4
3	子どもに、「死んでしまえ」と言う	70.2
4	子どもの性器を触る	67.6
5	子どもに性的行為を見せる	67.4
6	子どもの前で家族に暴力をふるう	65.8
7	乳幼児を家に残したまま外出する	64.2
8	子どもを戸外にしめだす	62.2
9	子どもを知らない場所に置き去りにする	73.0
10	子どもが学校等に登校するように促すなど、子どもに教育を保障する努力をしない	54.0
11	年齢にふさわしくない学習や習い事を無理にやらせる	40.2
12	あてはまるものはない	5.0
13	答えたくない	4.4
	全体	500

YQ1	あなたの性別をお知らせください。(ひとつだけ)	%
1	男性	51.2
2	女性	48.8
	全体	500

YQ2	あなたの年齢をお知らせください。(半角数字で記入)								
		全体	統計量 母数	合計	平均	標準偏 差	最小値	最大値	中央値
		500	500	22152	44.30	13.003	18	69	45

YQ3	あなたのご結婚されていますか。(ひとつだけ)	%
1	未婚	44.6
2	既婚	55.4
	全体	500

YQ4	あなたにお子様はいますか。いる場合は、あてはまる学齢をお知らせください。(いくつでも)	%
1	未就学児	14.0
2	小学校低学年(1~3年生)	7.4
3	小学校高学年(4~6年生)	5.2
4	中学生	6.2
5	高校生以上	28.6
6	子供はいない	49.8
	全体	500

YQ5	あなたのご職業をお知らせください。(ひとつだけ)	%
1	会社員	41.6
2	会社経営・役員	1.0
3	公務員	5.0
4	自営業・自由業	6.2
5	団体職員・各種法人	2.4
6	派遣社員	2.0
7	パート・アルバイト	11.2

8	学生	3.0
9	専業主婦・主夫	17.8
10	無職	9.0
11	その他	0.8
	全体	500

YQ6	あなたがお住まいの都道府県をお知らせ ください。(ひとつだけ)	%
1	北海道	4.4
2	青森県	0.6
3	岩手県	0.8
4	宮城県	1.4
5	秋田県	1.2
6	山形県	0.4
7	福島県	0.8
8	茨城県	1.8
9	栃木県	0.8
10	群馬県	1.0
11	埼玉県	8.0
12	千葉県	5.8
13	東京都	16.6
14	神奈川県	9.8
15	新潟県	1.4
16	富山県	0.4
17	石川県	0.2
18	福井県	0.0
19	山梨県	0.2
20	長野県	1.0
21	岐阜県	0.6
22	静岡県	2.4
23	愛知県	4.8
24	三重県	1.0
25	滋賀県	2.2
26	京都府	3.6
27	大阪府	7.8
28	兵庫県	5.4
29	奈良県	1.4
30	和歌山県	0.8

31	鳥取県	0.2
32	島根県	0.6
33	岡山県	2.0
34	広島県	2.6
35	山口県	0.4
36	徳島県	0.4
37	香川県	0.6
38	愛媛県	0.4
39	高知県	0.8
40	福岡県	2.8
41	佐賀県	0.0
42	長崎県	0.4
43	熊本県	0.4
44	大分県	0.6
45	宮崎県	0.4
46	鹿児島県	0.4
47	沖縄県	0.4
	全体	500

YQ7	あなたは、以下のそれぞれのリボンについて、あてはまるものをお選びください。 (それぞれひとつずつ)	全体	1	2	3
			運動の目的を知っている	マークを見たり、言葉を聞いたことのある程度	まったく知らない
YQ7S1	レッドリボン	500	28.4	13.4	58.2
YQ7S2	ピンクリボン	500	60.2	15.2	24.6
YQ7S3	オレンジリボン	500	50.0	1.8	48.2
YQ7S4	イエローリボン	500	22.2	11.4	66.4
YQ7S5	パープルリボン	500	21.8	9.0	69.2

YQ8	下記のリボンの色について、そのリボンがシンボルとなっている運動として正しいものをお選びください。(それぞれひとつずつ)	全体	1	2	3	4	5
			乳がんの早期発見・早期診断・早期治療の大切さを伝える	エイズ患者を差別せず、共に生き、応援していく意志を表す	子ども虐待をなくすことを呼びかける運動	障害を持つ人たちの自立と社会参加を目指す	女性に対する暴力をなくすことを目指す
YQ8S1	レッドリボン	405	18.0	49.9	6.2	5.2	20.7
YQ8S2	ピンクリボン	405	78.3	15.8	0.7	1.5	3.7
YQ8S3	オレンジリボン	405	0.7	5.4	76.5	11.9	5.4
YQ8S4	イエローリボン	405	1.5	10.9	13.8	62.2	11.6
YQ8S5	パープルリボン	405	1.5	18.0	2.7	19.3	58.5

YQ9	あなたは「オレンジリボン運動」について、どこで知りましたか。あてはまるものをお選びください。(いくつでも)	%
1	新聞	24.3
2	雑誌	10.8
3	テレビ	25.5
4	ラジオ	6.6
5	「オレンジリボン運動公式サイト」のホームページ	13.5
6	インターネット広告や記事	14.7
7	SNS(Twitter、Facebook など)	5.4
8	ポスター・チラシ	25.9
9	市区役所等の広報誌	14.7
10	町内会回覧板	5.0
11	学校・幼稚園・保育園・放課後児童クラブで聞いて	7.3
12	職場で聞いて	11.2
13	友人・知人・家族から聞いて	12.4
14	その他	1.5
	全体	259

YQ10	あなたは、「子ども虐待防止」について誰かと会話をしたことはありますか。あてはまるものをお選びください。(いくつでも)	%
1	配偶者(パートナー)	37.0
2	子ども	13.4
3	両親	17.6
4	兄弟・姉妹	6.8
5	親戚	1.4
6	友人(ママ友、パパ友なども含む)	15.4
7	近所の知人	2.6
8	インターネット(SNS)上の知り合い	2.8
9	職場の人	9.8
10	その他	0.4
11	話したことはない	41.0
	全体	500

FLG1	年代	%
1	20 代以下	15.0
2	30 代	24.8
3	40 代	24.8
4	50 代	18.6
5	60 代	16.8
	全体	500

FLG2	性年代	%
1	男性 20 代以下	8.6
2	男性 30 代	14.2
3	男性 40 代	12.4
4	男性 50 代	9.6
5	男性 60 代	6.4
6	女性 20 代以下	6.4
7	女性 30 代	10.6
8	女性 40 代	12.4
9	女性 50 代	9.0
10	女性 60 代	10.4
	全体	500

FLG3	オレンジリボン認知者フラグ	%
1	オレンジリボン認知	50.0
2	オレンジリボン非認知	50.0
	全体	500

FLG4	子ども有無	%
1	未就学児	14.0
2	小学校	11.2
3	中学生以上	32.6
4	子供はいない	49.8
	全体	500